



遠野市後方支援活動検証委員会の設置について

【発表の要旨】

東日本大震災に伴う市内の災害対応と沿岸被災地への後方支援活動に関し、活動記録の整理と検証、総括等を行うため「遠野市後方支援活動検証委員会」を設置します。

【発表の内容】

1 目的

東日本大震災に関わる活動の記録を整理しながら、課題等に関する総括を行い、次の災害に対する防災体制の強化及び充実を図ることを目的に委員会を設置します。

2 内容

(1) 所掌事務

- ①後方支援活動記録の整理
- ②活動記録集の作成
- ③活動における課題等の把握と対応策の検討

(2) 委員

- ①市職員（震災当時に下記検証項目を担当した職員を指名） 27人（予定）
- ②市民等（炊出し活動や物資センター運営に携わった方など） 9人（予定）

(3) 検証項目と組織

委員会は、全体総括のほか3つの分科会で構成し、以下の項目を検証します。

検証項目	作業分会
・全検証項目の総括等	全体総括
①市災害対策本部の体制と活動、②情報・通信、③庁内の情報共有、④安否確認、⑤燃料確保、⑥広報活動、⑦遺体安置所の設置、⑧自衛隊・警察隊・消防隊の受入れ、⑨他都道府県からの支援隊受入れ、⑩被災地への職員派遣、⑪仮設住宅の整備	第1分科会
①避難所における避難者受入れ、②医療活動、③衛生活動（火葬受入れ・し尿処理）、④給水活動、⑤災害ボランティアセンターの設置及び運営、⑥入浴支援	第2分科会
①炊出し活動、②物資の受入れ及び提供と物資センターの運営、③集会所における支援隊受入れ、④友好自治体等との連携、⑤市内避難者の把握と支援体制	第3分科会

(4) 検証作業の流れ

検証作業は、それぞれの検証項目ごとに次の3ステップで進めます。

- ①問題点の洗い出し
- ②問題点に関する原因分析
- ③問題解決のための対応策検討

3 検証にあたっての技術的支援

外部有識者として、(独)防災科学技術研究所(茨城県つくば市)の技術的支援をいただきながら実施します。主な支援の内容は、次のとおりです。

なお、沿岸被災地及び国・県等関係機関と遠野市の後方支援活動に関する検証作業については、防災科学技術研究所が実施します。

- ①検証の視点に関する助言
- ②調査方法に関する助言
- ③調査内容の分析及び助言
- ④検証結果の取りまとめに関する実務及び助言

4 今後のスケジュール

(1) 第1回検証委員会

- ①日時 平成24年6月1日(金)、午前10時～
- ②場所 市役所とぴあ庁舎大会議室

(2) 2回目以降の予定

月1回を目安に各分科会3回程度会議を持ちます。今年12月下旬には総括会議を開催し、活動記録と検証結果を取りまとめます。

担当	総務部沿岸被災地後方支援室(小向・刈谷) 電話 0198-62-2111(内線 380・383)
----	---